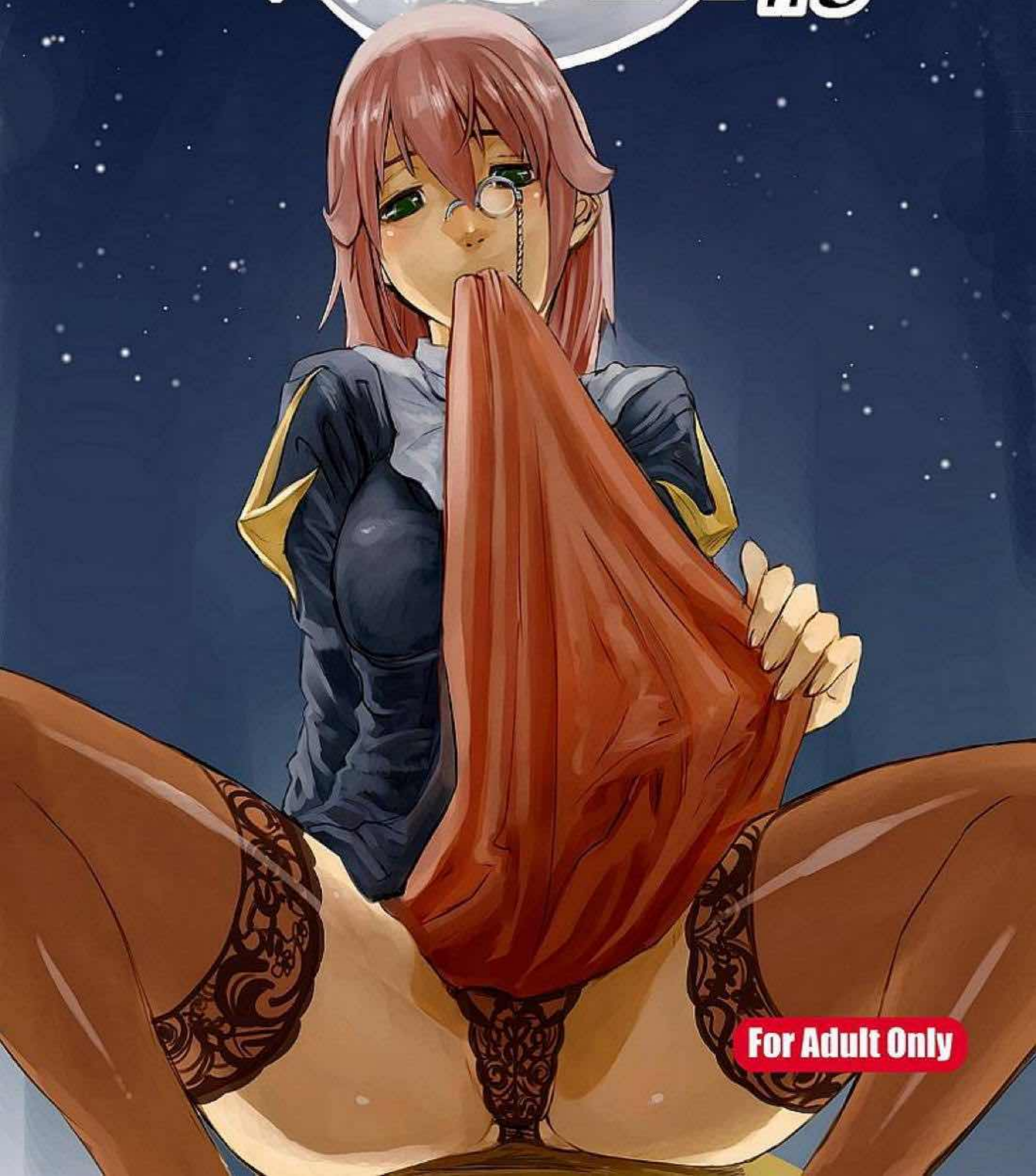


RO short story
by The War of Emperium

WGR #5

War Guide's Rests



For Adult Only

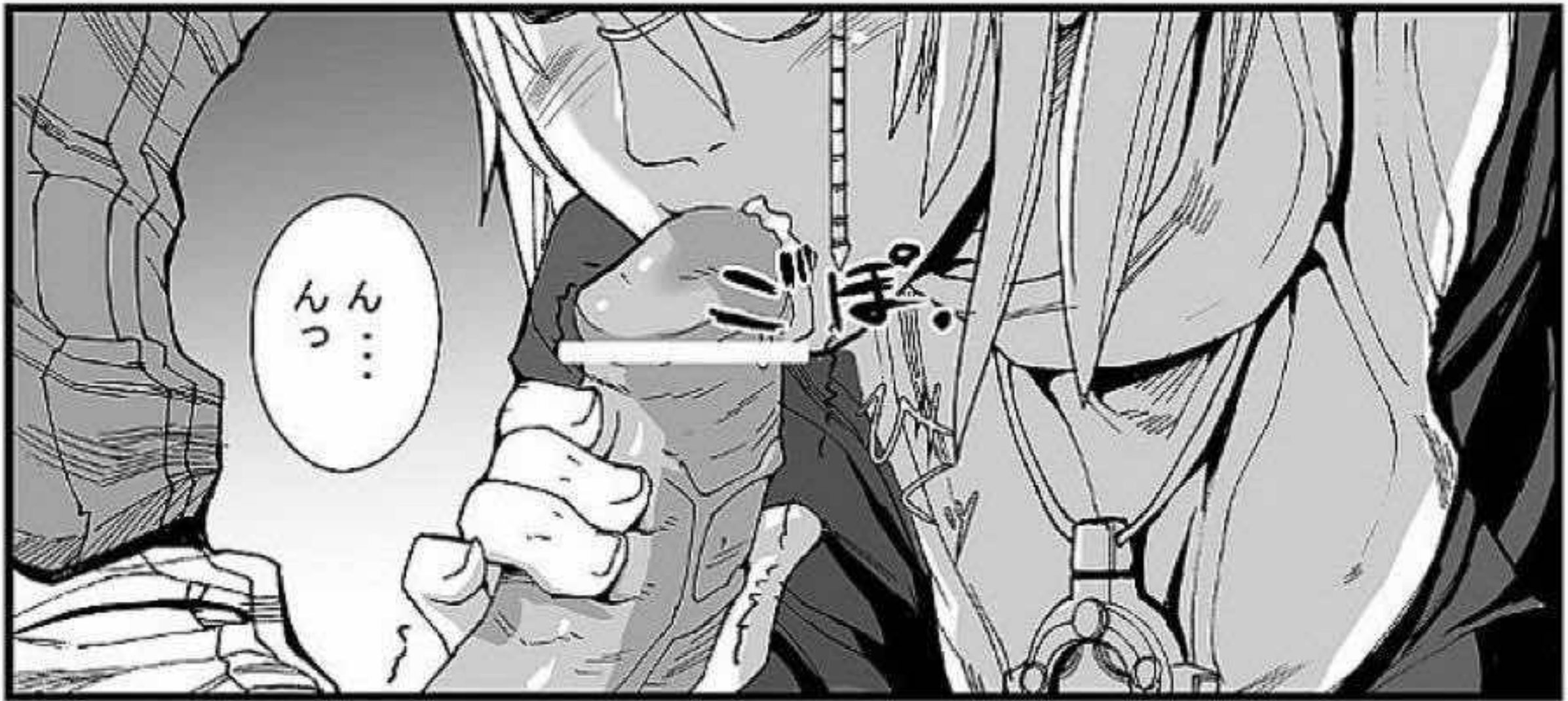


INDEX

- P.03 ~ P.35 - War Guild's Rests #5**
- P.36 ~ P.39 - Illustration**
- P.40 - Ending**
- P.41 - Sample**

GOODBYE FRIENDS







おれにたっぷり
サービスしてあげる。

あら・・・
ありがとう。

War Guild's Rests #5

「Priest」



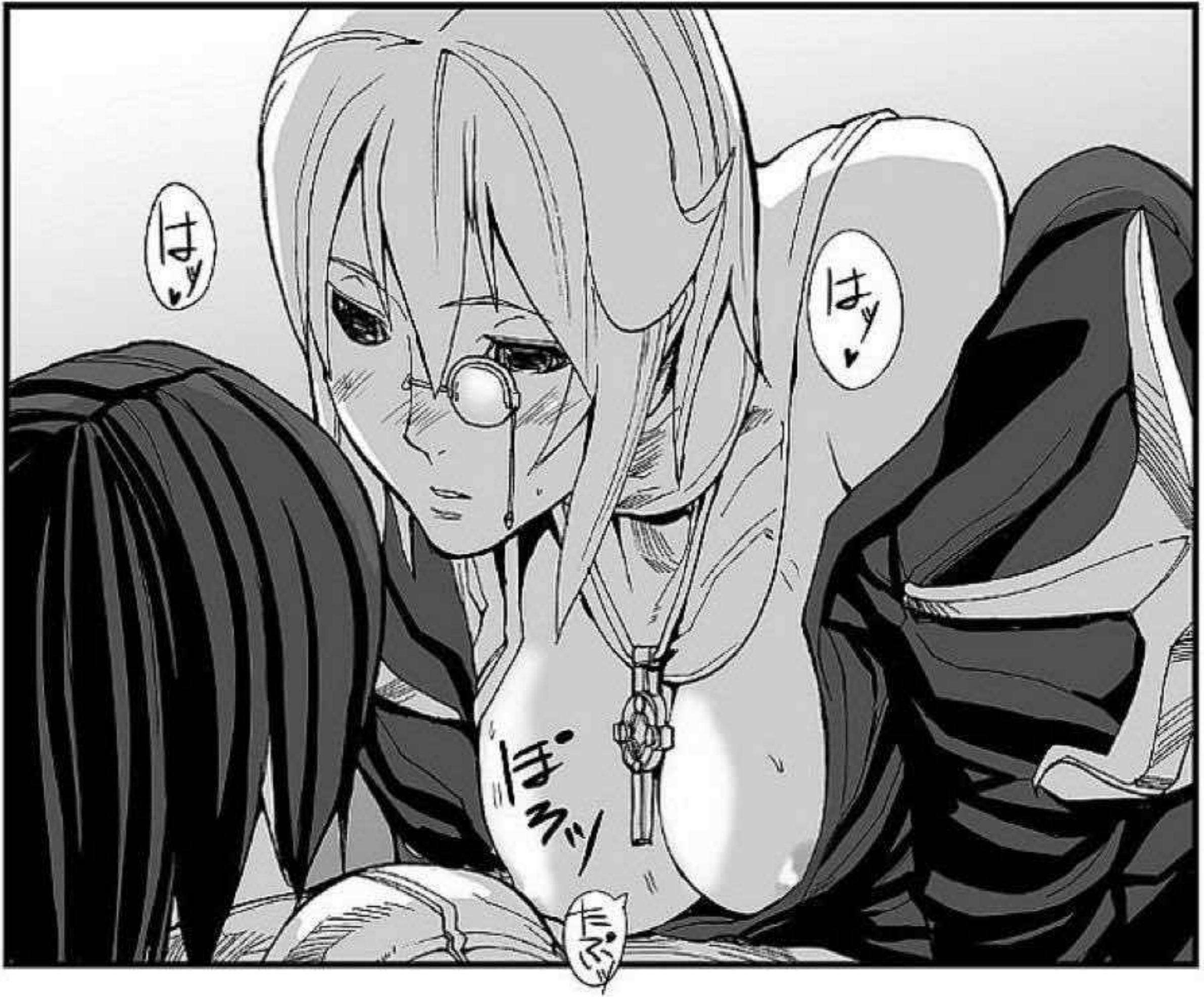


うっ……
最高だ……
溶けちまいそう
だぜ……



どう？
私の中の
感じ……













びく

あ

ふるふる

あ

あ

あ

あ

あ









ガハハハ！

俺だって
好きな女
毎晩毎晩
抱きまくってるぜ

第一そんなの
古くせー司祭達が
言ってるだけだろ。

愛した女
抱いて何が悪い
つつんだよなあ！

しよぼくれ
ジジイ共の言うこと
なんか聞いてられる
かつつうのな！

あんたにだって
あんだろ？
何か理由が。

その人は

綺麗で…
とても真っ直ぐな
目をしていた。

何故だろう。
その目に見つめ
られていると

心を見透か
されている様な…
嘘や隠し事を
する意味がない
ような…
そんな気がして。

こんなこと……
誰にも話した
ことなんて
なかったのに

……怖い……

死ぬことよりも
ずっと……

誰からも自分が
必要とされなく
なるのが怖くて……

だから……
体を差し
出せば……

みんな
私を必要と
してくれた
から……

ブリーストに
なったのも
一番需要のある
職だったから。

笑っちゃうでしょ。

信念も……
目的も何もない……
ただ自分を繋ぎ
とめるため……

だから…



お前、

うちの
ギルドに
いませ。



俺の目指すギルド。

効率でも、
権力でもない、
皆の心で繋がるギルド。



えっ…
わ、私は…

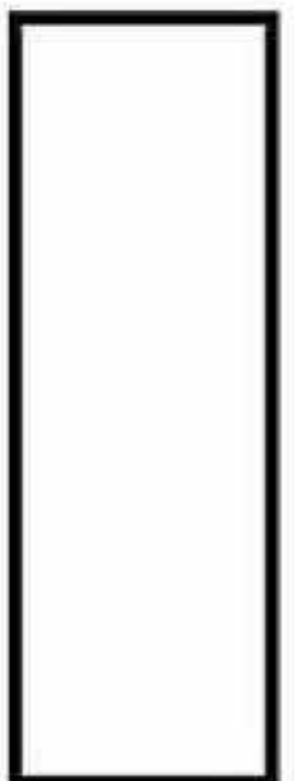
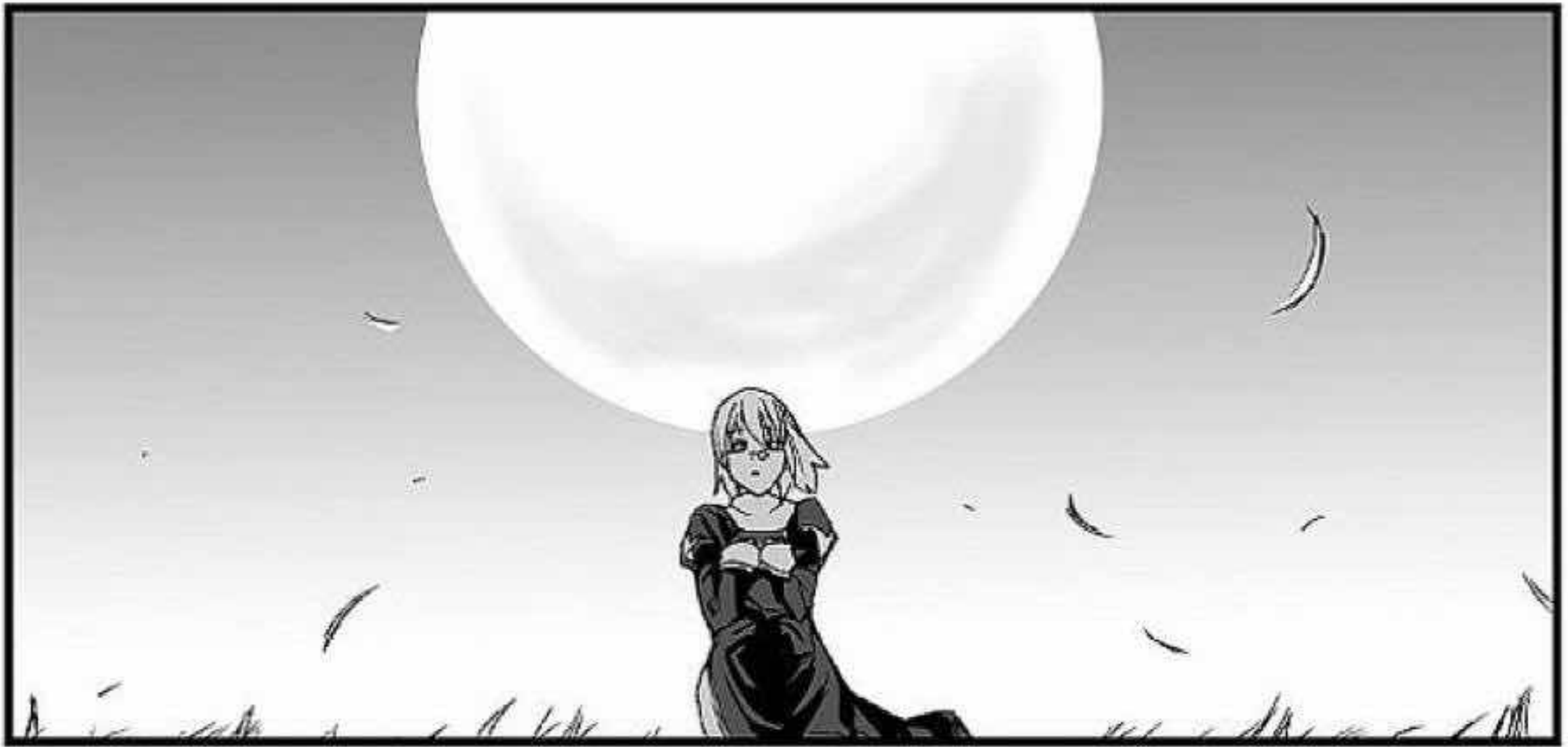
おっ！

これ言うとな、
大概笑われるん
だけだよ、お前
笑わなかったな！
とりあえず
仮でいいからよ！
入ってみろよ！



楽しいぜ
うちのギルド！









P T組むたびに
男はべらかしてる
ようだけど...

そーゆーの
メーワクなんだよね



このまま
やめないって
言うんなら
こっちにも
それなりの手段が
あるんだけど...

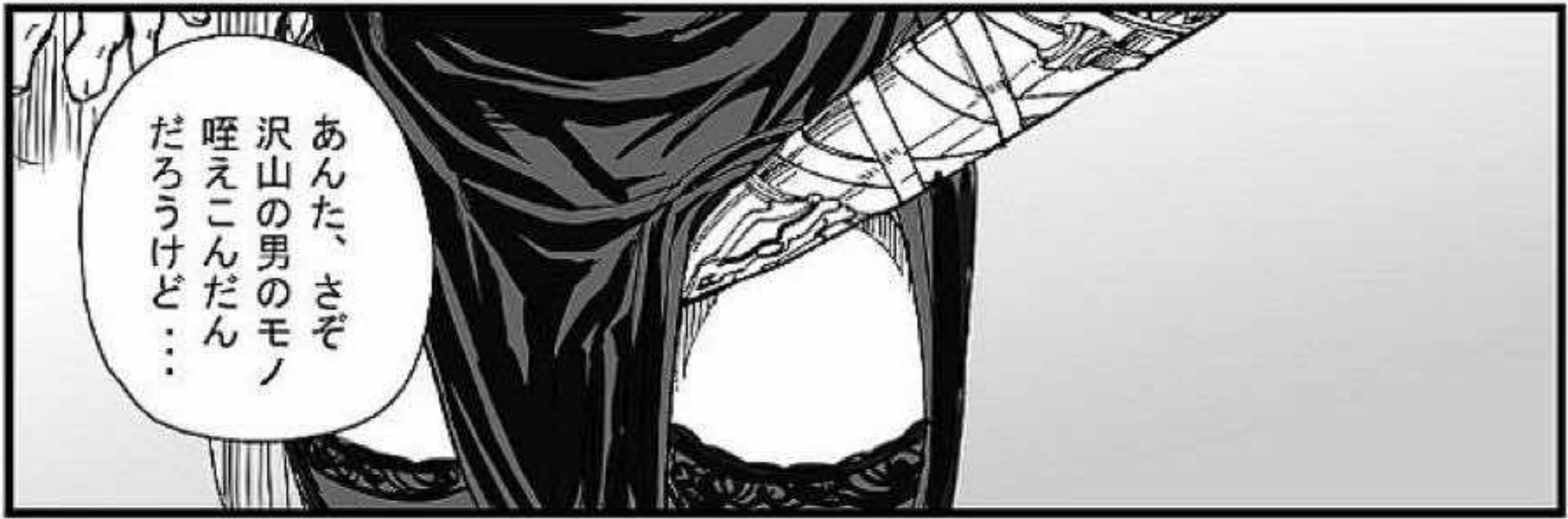
うん...?



あら...モテない
女のひがみ?

そういうの...
かっこ悪いわよ

!
この女狐...!



あんだ、さぞ
沢山の男のモノ
啜えこんだん
だらうけど…



「ういっのは

啜えたこと
ないんじゃない？



あははっ！
それ
面白そう！

今まで…
さんざん
自分勝手な
ことしてきたん
だもんね…



それなら…
しょうが
ない…か。



その
報いかな。





なに
やってんだか



たまたま姿見たから
どこいったのかと
探してみりゃあ…



いたた…
な、何よ
アンタ！
そいつは…
助ける価値なんて
一銭も無い女よ！

ごうごう…



ああ？
価値とかどうとか
知らねえ
ごうごうの！



助けるのに
それ以上の理由は
必要ねえだろ

仲間だ
からだ！



——って
もう
いねえ……
早え……



よう、大丈夫か？
あんなやつら
のこたあ
気にすんな、な！



まだ続ける
ってんなら
女でも容赦しねえ
次は殴るぞ



自分が情け
なかったのか

助けられたことの
ただの安堵感
だったのかも
しれない

だけど…
何故だろう…

涙が…
止まらなかった…

涙が…

おい!
どした!?
大丈夫か!?



ええ。

いいのか?
…あんた…
あいつのこと…



うちのギルド
来ないのか…

え…



自分のギルド…
つくってみよう
と思うの。

私…



あの人の傍にいるには、
私は少し汚れすぎて
しまっているから…。

それに…



…そうか…。



ふふ。
ありがとう。

んなこたあ
気にする奴なんざ
誰もいねーよ。
汚れなら
俺も負けてねーぜ
いつでも
戻ってきな。
ウチは皆で
歓迎するぜ。



そりー
作ろう



あの人のに
負けない
くらい
素敵なギルド。



マイナスからの
出発だけどー

きっと大丈夫。



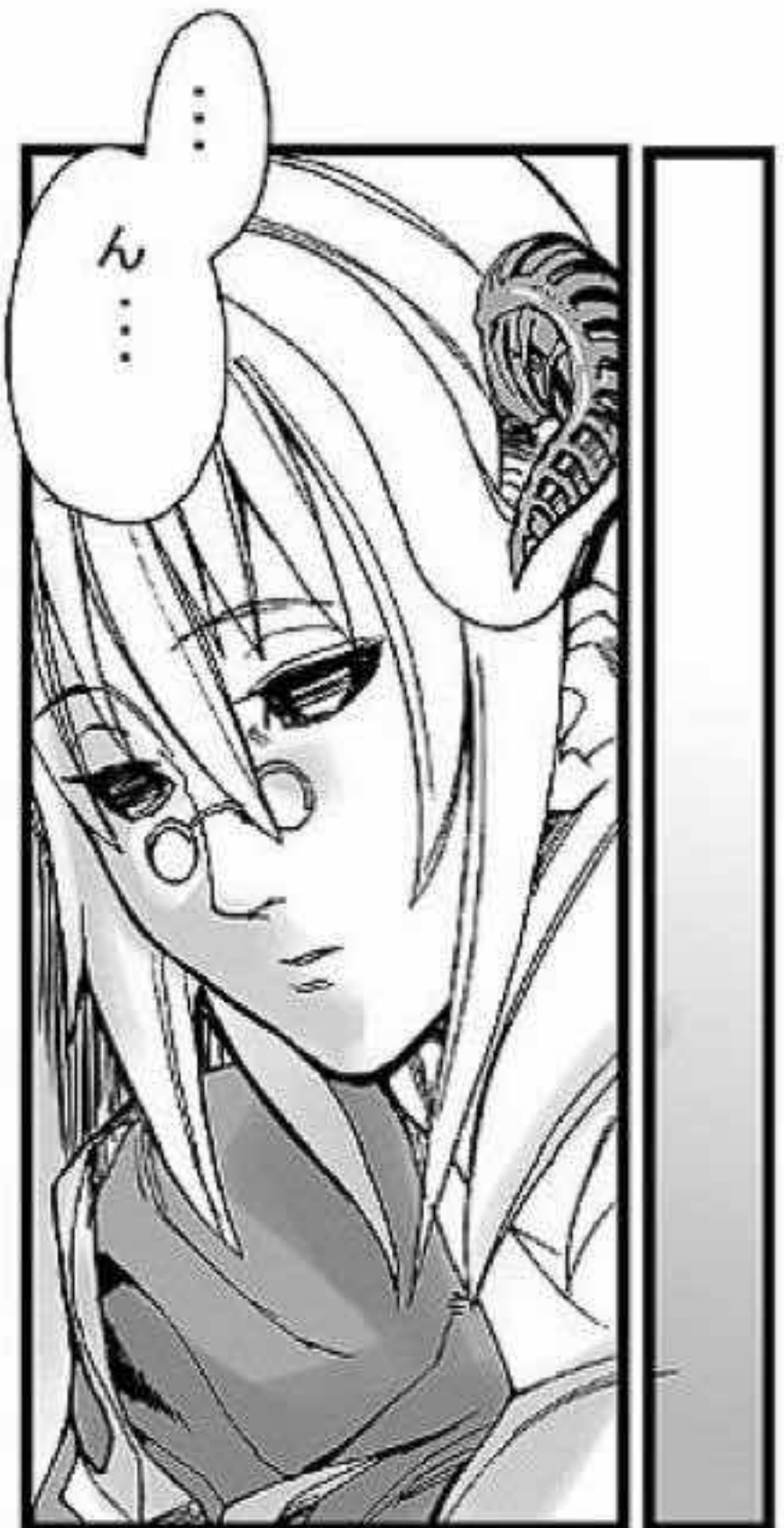
今なら...
何でも出来る
気がする。

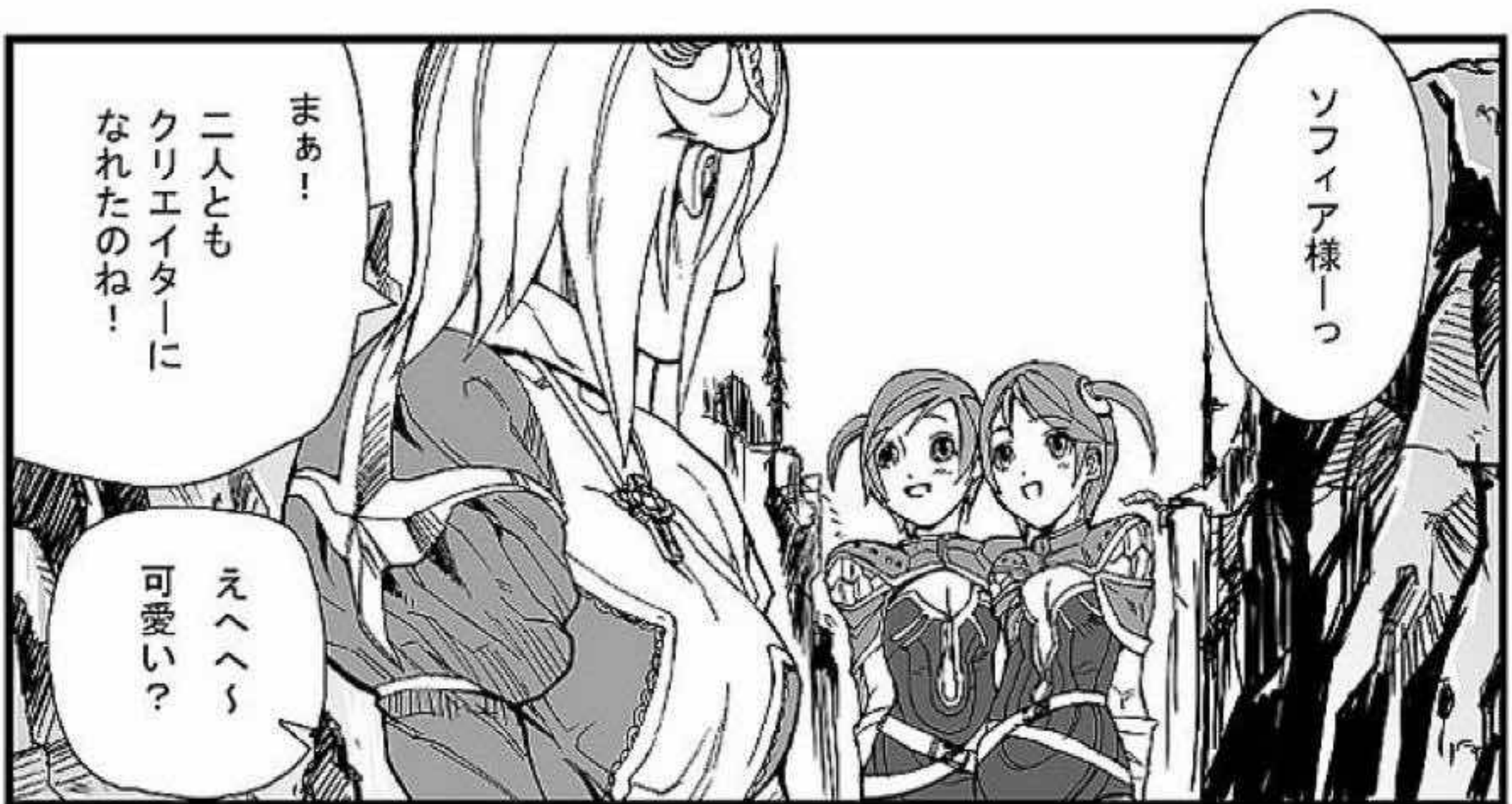


それにしても
懐かしい夢。



うとうととしてたら
何時の間にか
寝ちゃってたみたい…





ソフィア様ーっ

まあ！

二人とも
クリエイターに
なれたのね！

えへへ
可愛い？



んー
二人とも
犯しちゃいたい
くらい可愛いわ

やったあ

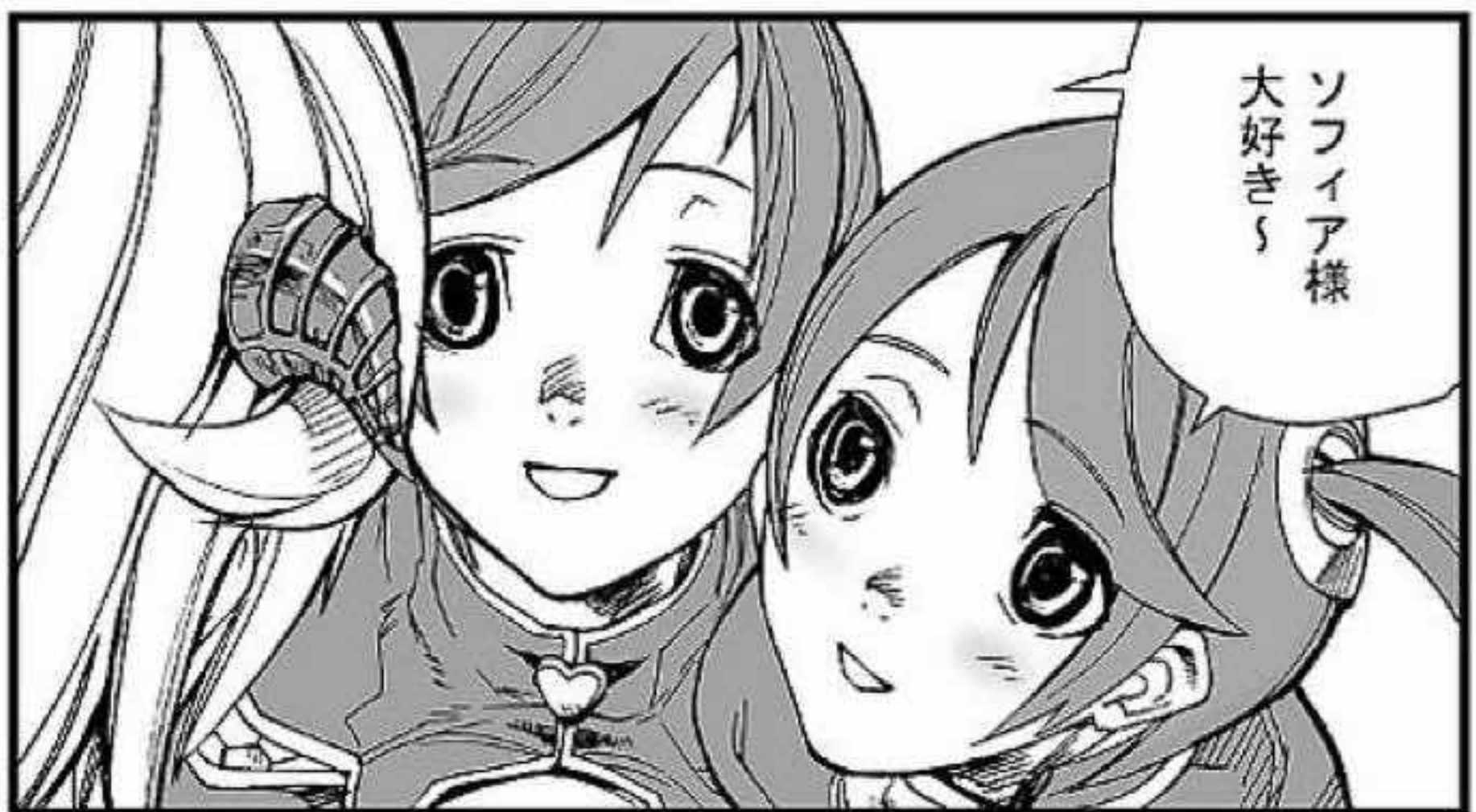
…オープン会話は
控えたほうが
宜しいかと…

いつもの
ことだ

おーい
そろそろ
狩場移動やで



ふふ。
ありがとう。



ソフィア様
大好き

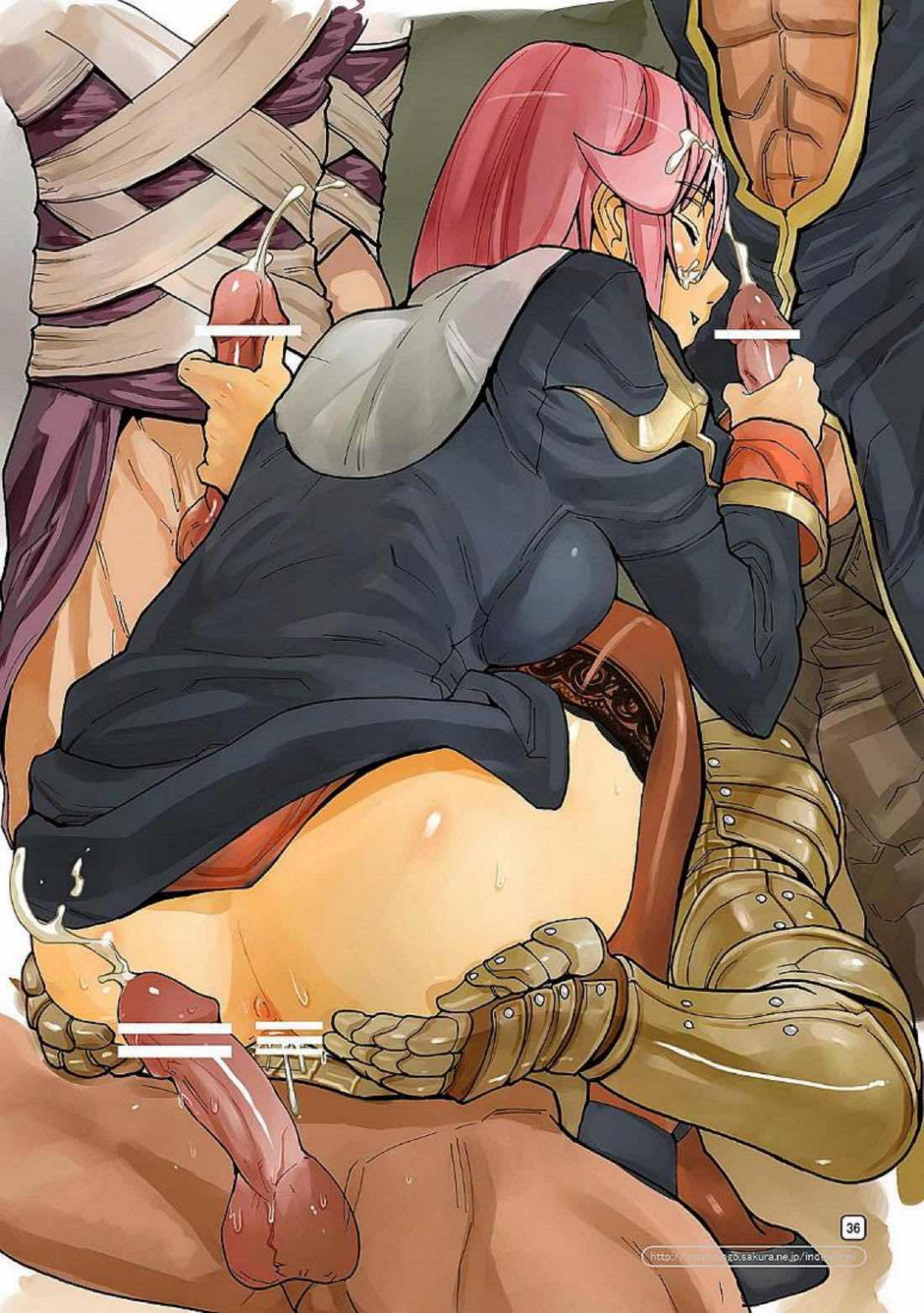


みんな
大好きよ♡

私も...

♡

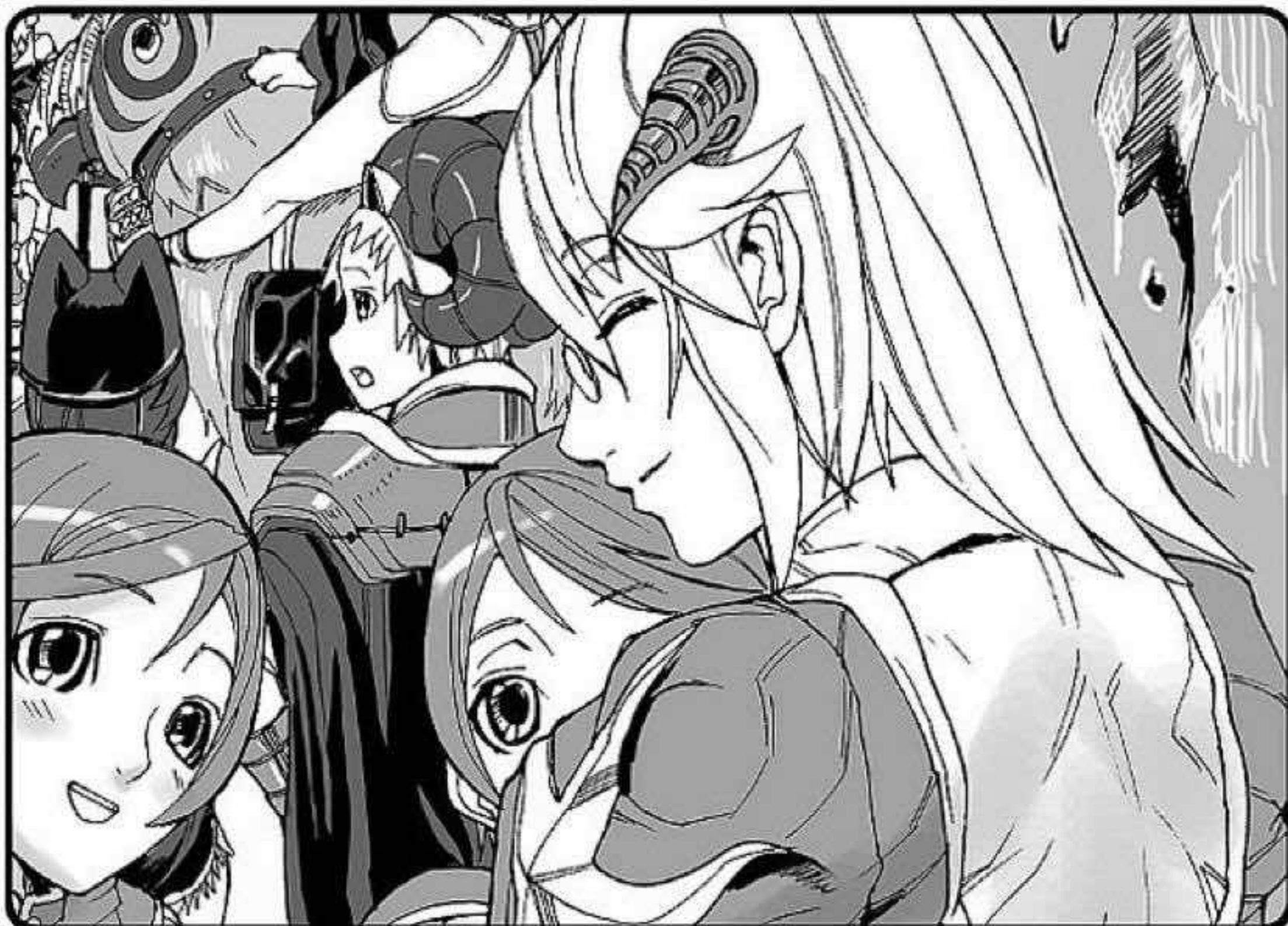






War Guild's Rests

■奥付



初めましてこんにちは。むしりんごのマサトです。この度はWGR#5をお買い上げ下さり有難うございます。一応#1から微妙に続き物になっておりますが、なるべくどこから読んでも良いように心がけてはいるのですが意味不明でしたらすいません(泣)
今回は#2で登場したパイプリギルマスさんの過去のお話です。
#4に続きストーリー重視なのでまたもHシーンが少なく…
すいません(泣)
しかも結果的にまたモンクが活躍する話になってしまった!と気づいたのは作画を開始した後でした…

また有難いことに出版社様より、#1~(ダンサー除く)がまとめて単行本になっております。

基本的に再録ですので中身のほうは一緒になりますが(表紙・カラーイラストは未収録です)、やはりなにより表紙を含め印刷が綺麗で、ミニポスターなんぞもついておりますのでお手にとって頂けたらと思います!

タイトル:ゲームホリック

著者:時原マサト

販売元:(株)モエールパブリッシング

定価:¥1000

それでは、ここまでお付き合い頂き有難うございました。

機会がありましたら次回作品でも宜しくお願い致します。

(むしりんごHP:たま・マサト)<http://mushiringo.sakura.ne.jp/>



■ 予告



War Guild's Rests #6

-Creator-

* 近日販売開始予定
(06' 07月現在)

War Guild's Rests





RO short story
by The War of Emperium

WGR #5

War Guides Rests

Presented
by
MUSHIRINGO